

## 【令和7年度 和泉市ジェンダー平等教育推進モデル校 取組み報告】

研究主題：ジェンダー平等教育の推進と性的マイノリティの子どもへの対応について

和泉市立南松尾はつが野学園

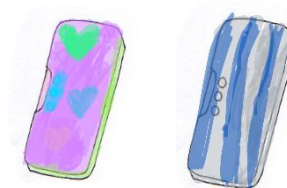
以下の教材を活用し、子どもたちとジェンダー平等についての学びを行った。

- 1年生『 すきないろでいっぱい 』
- 2年生『 雨の日のものがたり 』
- 3年生『 女の子だから？男の子だから？ 』
- 4年生『 じゅんこのなかま 』
- 5年生『 サンタのおばさん 』
- 6年生『 自分の「性」について考えよう 』
- 7年生『 ありのままの自分で生きる 』
- 8年生『 働くときのルールを知ろう ～知っておきたい労働法～ 』
- 9年生『 ありのままの自分で生きる 』

1年生『 すきないろでいっぱい 』（人権教育実践CD・ロイロノート）

### 【授業の流れ】

- ①「女の子の水筒」「男の子のTシャツ」とはどのようなものなのか考える。
- ②友だちの意見を見ながら、自分の意見を発表する。
- ③「自分のすきないろ」で筆箱の絵を塗り、全体交流する。



### 【子どもの反応・感想】

この実践を行う一週間ほど前にジェンダーの授業を受けていたため、はじめから比較的、様々な色で水筒やTシャツを塗る意見が出ていた。タブレット端末を活用したため、すぐに友だちの意見を見ることができ、比較しやすい様子であった。「わたし女の子やけど、青が好き」「先生も女の子やけど緑色がすきやもん」等、子どもたちから自然と意見が挙がった。最後に自分の好きな色でふでばこを塗った際も、性別に関係なく、「自分の好きな色」で塗っている様子が見られた。

### 【成果と課題】

本実践を通して、性別に関係なくすきなものを身に付けたり、持ったりしていいという考えは全

体に広がったように思う。しかし、実際に実践後も「男の子のものだと思うんだけど」と色やデザインで決めている様子が見られた。一度の実践で終わりではなく、日々の声掛けや取り組みを積み重ねていきたい。

## 2年生『 雨の日のものがたり 』

### 【授業の流れ】

- ①「女のかさ」とはどのようなものなのか考える。
- ②「花がらのかさは女の人用」についてどう思うのか自分の意見を書く。
- ③「のぶおさん」のような経験はあるか、これまでの自分を振り返る。

### 【子どもの反応・感想】

「女の人用」とかはないはずだが、知らないうちに女の子用だと考えてしまっていたといった考えの児童が何人もいた。しかし、何色が好きでもいい、性別は関係ないという意見がたくさん出た。

### 【成果と課題】

色によって性別を判断することは良くないということや、自分の好きを大切にすることの良さについて改めて考えることができた。色というテーマを通して自分と相手の違いを大切にしていこうという気持ちを持つことができたように思う。

## 3年生『 女の子だから？男の子だから？ 』

(出典：<https://www.girlscout.or.jp/meandthem01/step02.html>)

### 【授業の流れ】

1. 以下のトイレのマークを見せ、色によっても男女の区別をできていることについて触れる



2. アナとジョンの動画を見せる
3. 動画を見て思ったこと・考えたことを交流
4. ほかに、「女の子だから」「男の子だから」という身近な事例はないか探す

## 5. ふりかえり

—

女の子だから？男の子だから？<sup>44</sup>

(□□□□□□□□□□□□□□)<sup>44</sup>

○アナとジョンの動画を見て、思ったことや感じたことを書こう。<sup>44</sup>

—

○みの回りにある「女の子だから」や「男の子だから」はあるか考えてみよう。<sup>44</sup>

—

○ふりかえり<sup>44</sup>

—

### 【子どもの反応・感想】

導入でトイレのマークを見せた際、色によって男女の区別をしてしまっている児童が大半であった。日頃から、男女関係なく仲良くしている学年であるが、潜在的な固定観念があることが分かった。この学習を通して、「男の子も女の子も、自分が好きな色や物を使っていいんだ。」や、「ピンクシャツデーと同じで、性別なんて関係ない」、「自分の回りにもまだまだ性別の差別があることに気が付いた」という感想がでた。

### 【成果と課題】

男女による固定観念を気づかないうちに持っていたが、性別は関係ないことや、人それぞれ違うことの良さを考えることができた。子どもたちが自然と抱いている固定観念を変えるために、少しずつ日々指導していきたい。

4年生『じゅんこのなかま』

### 【授業の流れ】

- ① 「男らしさ」「女らしさ」について考える。
- ② 『じゅん子のなかま』を読み、じゅん子がどんな子かを確認する。
- ③ お母さんや男の子に「男の子みたいに・・・」や「女のくせに・・・」と言われたときの気持ちを考える。
- ④ エミの最後のセリフにつけ足して、自分なら何と言ってあげるかを考える。

- ⑤ 総合のテーマ「みんなが心も体も健康で幸せな Well-being な社会をめざす」ために、ジェンダー問題の視点からどんなことが、今日からできるか考える。

事前授業：『せかいでさいしょにズボンをはいた女の子』読み聞かせ 意見交換

事後授業：講師 吉田このみさん 北尾藤世さんのご講演後『ええやんをさがそう』（模造紙）

総合的な学習の時間テーマ「平等」について探究する児童による劇発表

### 【子どもの反応・感想】

ジェンダーに関する学習を数回した後ということもあって、「男らしさ」や「女らしさ」を考える時点から「男の子でも・・・女の子でも・・・関係ない」という声が聞こえた。一方で、自分たちの身の回りには、無意識の中にも思い込みや固定観念がたくさんあることに気づき驚いていた。『ええやんをさがそう』では、児童が「他の子とちがってもええやん」「男女関係なくやりたいことをやればええやん」「だれとあそんでもええやん」「どんな服を着てもええやん」などという、他人が決めている「らしさ」は気にせず、「自分らしさ」が大切だということにたくさんの児童が気づき、感想を書いていた。

### 【成果と課題】

成果は、その後も社会などで、「ふつう」ってなに？について一生懸命考える場面や体育のリレーで勝負に負けたときに、「負けてもがんばれたしええやん」とバトンパスに失敗した友だちを励ます姿が見られた。課題は、まだまだ自分の楽しさを優先させ、自分の言動で相手がどう思うかを想像することができない児童もいる。今後も安心して、自分らしさを表現できることが大切であり、どのように表現しても受け入れられる学年づくりを子どもたち自身に意識させていきたい。

5年生『 サンタのおばさん 』

### 【授業の流れ】

- ① 自分の思い描くサンタを絵で描く。
- ② サンタの特徴を発表し合う。
- ③ 『サンタのおばさん』を読み、「なぜサンタクロースは男性だと決めてかかるのかね。」という一文について考える。
- ④ 今まで生きてきた中で知らぬ間に、「こうあらねばならない」という考えが備わっていることを知らせる。



⑤ ふりかえりを行う。

### 【子どもの反応・感想】

はじめはジェンダー教育ということを伝えずにサンタを描かせたので全ての児童が『男性・赤い服・白いひげ』といった特徴をもったサンタを描いた。「なぜサンタクロースは男性だと決めてかかるのかね。」という一文を読んだ後は、「確かに。」という声も多く聞こえた。男性でなければいけない理由はないということに気が付けた。

ふりかえりの中で「いつも見るサンタで女性はいないから男性だと思っていた。別に女性でも全然問題ない。」「今までもジェンダーのことを学んできて気にしないようにしていたけど、思い込みもあるということに気が付いた。」といったものが多くあった。

### 【成果と課題】

子どもにとって時期的にも考えやすい内容となった。日頃発言の少ない子ども積極的に参加していた。はじめにイラストを描いたことで授業に入り込むスピードも速かったように感じた。

話の内容をすべて紹介すると国ごとの考え方の違いなど、ジェンダーから外れた考え方も出てくる可能性があるので、教師側で必要な範囲を設定する必要がある。

名前 ( )

①あなたのイメージするサンタをかきましょう。

②サンタにはどのような特ちょうがありますか？


③サンタからの問いかけを聞いてどう感じましたか。


④ふりかえり


6年生『 自分の「性」について考えよう 』（自作プリント+動画）

### 【授業の流れ】

- ① 男らしさ・女らしさについて考える
- ② 性のとらえ方について知り、自分の性について考える【こころ・からだ・好きになる・表現する】
- ③ 性的マイノリティについて知り、自分の行動について考える

【動画】 いろいろな性ってなんだろう？ | 認定特定非営利活動法人 ReBit

[https://www.youtube.com/watch?v=yZbFs\\_GXTYk](https://www.youtube.com/watch?v=yZbFs_GXTYk)

### 【子どもの反応・感想】

これまでの学習が定着しているのか「男らしさ・女らしさ」は見た目の性別に関係ないという意見が多かった。性のとらえ方を学習した際には芸能人や有名人、知っている人など具体的にイメー



れた。また、標語作成では、だれもがいごちのよい空間にするにはどうすればよいかを考える上で大切だと思うことを、「相手を否定しない」「自分のことを受け入れていく」など、柔らかな考え方や言葉で標語が表現されていた。生徒の中で、セクシュアルマイノリティの人がいることへの理解は進んだし、どうしていくことで世の中が誰にとってもいごちよくなるかは考えられるようになったように思う。しかし、実際に自分の周りに当事者の人がいるかもしれないということ、自分がマイノリティの立場になることなどは現実的に考えることはなかなかできず、戸惑う様子が感じられる。標語には柔らかなことを書いているのに、日常生活の会話内では相手を傷つける言葉や態度を平気で取ってしまう一面もある。今回の学習で自分たちが学び取ったことを、日常生活にもつなげられるよう、引き続き自分のこと、相手のことを大切にするための声かけや取り組みが必要である。

8年生『働くときのルールを知ろう ～知っておきたい労働法～』

### 【授業の流れ】

**導入** 人権は最高法規である日本国憲法に明記されており、各法律によって詳細に人権を守るためのルールが定められていることを知る。

**展開** 労働法、特に時代とともに改正を重ねてきた男女雇用機会均等法に関する〇×クイズに取り組み、男女雇用機会均等法でどのように人権が守られているかを学ぶ。

**まとめ** 男女の格差を是正しようとした結果、逆差別を感じる人が出る事例を紹介し、どのように考えるべきかという問いのみを提示し、ふりかえりを行う。

### 【子どもの反応・感想】

〇×クイズの中にはジェンダーに関する問題もあり、男女雇用機会均等法に絞った〇×クイズを追加で出題すると、これもほとんどの生徒が正答を選択することができ、昨年度からの学習の定着がうかがえた。ただ、中には生徒の認識と異なる問題があり答えを知ると意外そうな顔をする生徒がほとんどであった。

### 【成果と課題】

授業後のふりかえりでは、ジェンダー格差の是正をしようとする、もう一方の性別に対する逆差別になる危険性についての記述が目立ち、単なる「是正」が大切なのではないことが学びとなったと考えている。また、普段の学校生活でも男子だから女子だからと一緒に当番活動を済ることもなく、校外学習の班決め、行程決めでもすべての班員の意見をふまえようとする姿がどの班にも見られ、性別に関係なくあらゆる場面において人を「大切」にする姿が見られている。本実践では、労働法という法律にふれた内容であるため、9年生の社会科の学習での深い学びにつながってくれることを期待している。本学園のファイナルステージ生として、より社会に目を向け自ら課題を発見しながら探究していくことが求められ、そうした活動推進が今後の課題となっている。

9年生『ありのままの自分で生きる』

#### 【授業の流れ】

- ①性の多様性についてのゲスト講演会で感じたことを聴き合う。
- ②「こうあるべきだ」と言われて疑問に思ったことについて考える。
- ③教材『ありのままの自分で生きる』を読み、自分の考えを深める。
- ④本時のふりかえりを行う。

#### 【子どもの反応・感想】

性的マイノリティ当事者に対しての偏見はほとんどなかった。教材を読んだ時もそこまで「男だから」「女だから」といった発言もみられなかった。授業後のふりかえりでは、『ありのままの自分で生きる』とは、「人のことを気にせず自分のしたいことをすること」、「自分らしさを見つけること」、「自分を押し殺すことなく、自信を持って生きること」など自分なりの答えを見出すことができていた。

#### 【成果と課題】

授業後もありのままの自分で生きることを大切にしようとする姿勢が見られた。日頃から仲間に対しても寄り添うような言動があり、今回の授業が他人事ではないと感じてくれたようにと強く思う。ただ、仲間同士のじゃれ合いや冗談の中で「こうあるべきだ」という発言は聞こえてくる。誰しもがありのままの自分で生きるために自分たちができることを日常生活に紐づけて学びを深めていきたい。

9年( )組( )番 名前( )

人権学習 ジェンダーについて

初めに①性的マイノリティの当事者が抱える生きづらさを理解する。

②互いのちがいを認め合い、尊重していこうとする態度や意欲を育む。

○それぞれの事例について考え、自分の考えを書こう。

(①どう思う?②どんな言葉を返したい?③どんな態度を示したい?)

事例 1

①

②

③

〃

〃

事例 2

①

②

③

〃

〃

事例 3

①

②

③

〃

〃

事例 4

①

②

③

〃

事例 5

①

②

③

〃

〃

実は私、性的マイ  
ノリティやねん。



男が男を好きにな  
るとかありえへん。



あいつ  
レズらしいで。



昔同性のことを好  
きになったことが  
あるねんなあ。



正直レズとかゲイ  
とか気持ち悪く  
ない??



○班の考えをまとめてよう。

( )班 事例( )について考えました!

Large empty box for writing class thoughts.

○LGBTQ やカミングアウトとアウティングについて知ったり、事例を聞いて感じたことや書こう。

Four horizontal lines for writing thoughts.

○人権標語を作ってみよう。

※ジェンダーに触れなくてもOK! 5・7・5の形式で考えてみよう。

(例) ちがって? 答えはいつも となりにある / カミングアウトうなずく君が まぶしいな

Large empty box for writing a human rights slogan.